

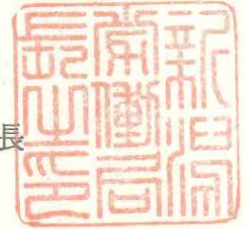


新労発基 1121 第 4 号

令和元年 11 月 21 日

関係団体の長 殿

新潟労働局長



降積雪期における労働災害防止対策の徹底について(要請)

労働行政の推進につきましては、平素から格段の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨冬の新潟県内は、12 月から 2 月にかけて比較的気温が高く推移し、また降積雪量も平年と比べて少なかったこともあり、休業 4 日以上 of 雪による労働災害は 82 件と前年度 (366 件) と比較して大きく減少しました。

しかしながら、雪塊が崩れて労働者が雪の下敷きとなる死亡災害が発生しているほか、凍結路面における転倒による身体の骨折等、重篤な災害が依然として多数発生しているところです。

新潟労働局において策定した第 13 次労働災害防止推進計画 (2018 年度を初年度とする 5 か年計画) では、「降積雪期における労働災害防止対策」を重点施策の一つに位置付けていますが、降積雪期の労働災害を防止するためには、現場の安全衛生管理はもとより、労働者一人一人に対する安全意識の啓発や安全衛生教育の実施が重要であることから、添付の雪による労働災害防止を目的としたポスター及びリーフレットを活用の上、同労働災害防止対策が徹底されるよう会員事業場に対し周知を図っていただきますようお願いいたします。

冬季無災害運動推進

運動期間

令和元年12月1日～令和2年2月29日

1. 転倒災害防止のポイントを押さえましょう

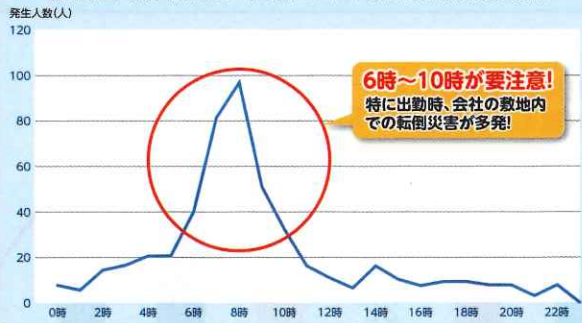
- ① 屋外通路には、凍結防止剤を散布することにより凍結による転倒災害を防止する。
- ② 事業場玄関には、転倒防止用シート・マットを敷くことにより、滑りにくくし転倒災害を防止する。
- ③ 夜間・早朝の駐車場から事業場玄関までを安全に歩行できるように、十分な照明設備を備え、転倒災害を防止する。
- ④ 耐滑性の高い靴を履くことで、滑りにくくし転倒災害を防止する。
- ⑤ 屋外歩行では、両手に荷物を持ったり、ポケットに手を入れるなどせず、万が一転倒しても受け身を取れるようにし、被害を最小限にする。

凍結も圧雪もシャーベットも転倒リスクが潜んでいます

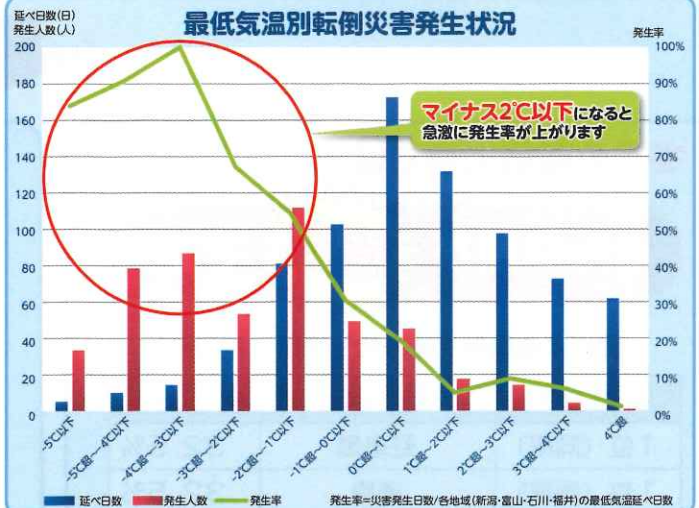


2. 災害が多発している気象条件を確認しましょう

時間帯別雪・凍結等による転倒災害発生状況
(新潟・富山・石川・福井 2017年12月～2019年2月の冬季転倒災害を分析)



最低気温別転倒災害発生状況



3. 災害が多発している場所を確認しましょう

こんな所が危険です!

冬季無災害運動期間前に照明設備の確認や凍結防止剤・マット等の準備をしましょう。



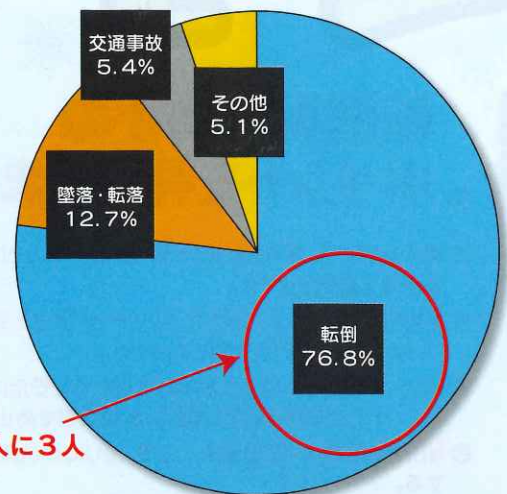
雪による労働災害に注意!!

休業4日以上の雪による労働災害発生件数の推移（新潟県）



雪による労働災害の4人に3人が転倒災害！

事故の型別による労働災害発生状況（新潟県）



集計期間
平成29年11月～平成30年3月、平成30年11月～平成31年3月

冬季無災害運動期間中(12～2月)の転倒災害発生状況



冬季の転倒災害では…

こんな所が **危険** です！

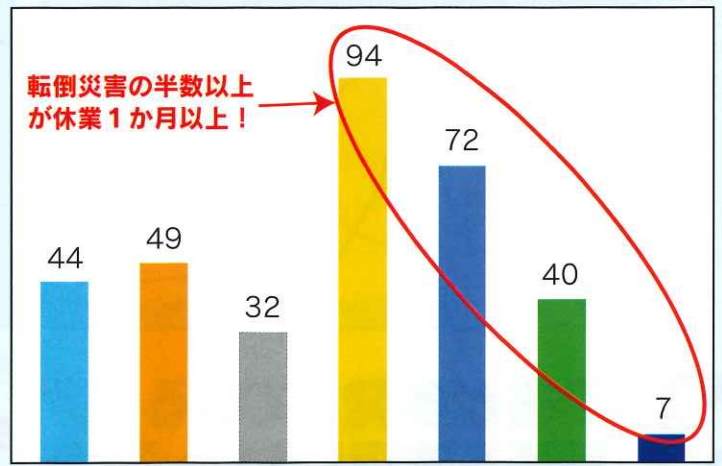
雪による転倒災害の発生場所（新潟県）

順位	発生場所	割合
1位（同率）	駐車場	32.5%
1位（同率）	通路	32.5%
3位	道路	16.0%
4位	出入口	11.2%
5位	作業場	6.5%
6位	歩道	1.3%

集計期間
平成29年12月～平成30年2月、平成30年12月～平成31年2月

雪による転倒災害の休業日数（新潟県）

単位：人



集計期間
平成29年12月～平成30年2月、平成30年12月～平成31年2月

過去の転倒災害から見た、多発場所は…

- ・ 駐車場から事務所・作業場までの路面。
- ・ 事務所・作業場の出入口、段差・スロープなど。

滑りやすい場所では…

除雪、融雪、砂撒き、マット、照明設置、注意表示など、転倒災害防止対策を行いましょう。

※ 表の数値は休業4日以上の雪による労働災害を分析したもの